

ここにちは保健婦です

90

# 腰痛予防の最新知識

## ③脊柱の老化

「一生懸命腰の痛みを経験しないで済む人はいない」と言つてよいほど、腰痛は人類共通の悩みとなつています。そこで今回は、腰痛にまつわる最新知識を紹介します。

背骨を変形させる三大要因は：

- ①悪い姿勢
- 腹ばいで本を読んだり、ひじ枕
- でテレビを見たり…悪い姿勢をして長時間続けると、脊柱の椎間板、椎間関節、それにその周囲のじん帯や筋肉などに異常なストレスを加え続けることになります。これら

の組織が十分な回復力を持つ若いちはよいのですが、衰えてくると背骨が変形し、元に戻らなくなつて腰痛を起します。

## ②肥満

健康な筋肉を伴わない肥満は、体の重心が前方にずれてくるので、上半身を後方に反らすようになり、バランスをくずします。加えて体重の過重なストレスが椎間板や椎間関節にかかり、腰痛の原因となることがあります。

## ③脊柱の老化

老化による椎間板の弾力性の減少により、椎間関節などにも負担がかかり、これが腰痛を引き起こすことになります。

腰痛には、急性のものと慢性的のものがあります。急性で我慢できないような痛みを伴う場合は、真夜中でも病院へ行き、処置を受ける必要がありまします。しかし、急な痛みでもほかの症状がない場合は、あわてて受診するよりも、まず横になり空腹時

に腰痛の引き金ともなります。さらに、食生活にも注意が必要です。骨粗しそう症が腰痛の原因となるので、カルシウムの多い食品をたくさんとりましょう。カルシウムの吸収には運動が大きくなりますが、運動の必要性が運動不足は筋力の低下や肥満を招き、腰痛の引き金ともなります。

## 腰痛の予防と治療

まず第一に正しい姿勢を保つことです。理想的な起立位姿勢は、団のようになっています。次に、運動不足にならないことが大切です。

効果的な予防・治療法としては、まず第一に正しい姿勢を保つことです。理想的な起立位姿勢は、団のようになっています。次に、運動不足にならないことが大切です。運動不足は筋力の低下や肥満を招き、腰痛の引き金ともなります。さらに、食生活にも注意が必要です。骨粗しそう症が腰痛の原因となるので、カルシウムの多い食品をたくさんとりましょう。カルシウムの吸収には運動が大きくなりますが、運動の必要性がここでも重要となります。

腰痛には、急性のものと慢性的のものがあります。急性で我慢できないような痛みを伴う場合は、真夜中でも病院へ行き、処置を受ける必要がありまします。しかし、急な痛みでもほかの症状がない場合は、あわてて受診するよりも、まず横になり空腹時

に腰痛の引き金ともなります。

腰痛には、急性のものと慢性的のものがあります。急性で我慢できないような痛みを伴う場合は、真夜中でも病院へ

行き、処置を受ける必要がありま

す。しかし、急な痛みでもほかの

症状がない場合は、あわてて受診

するよりも、まず横になり空腹時

に腰痛の引き金ともなります。

腰痛には、急性のものと慢性的のものがあります。急性で我慢できないような痛みを伴う場合は、真夜中でも病院へ

</